

橋本克己年表 奪われた社会権(教育、地域生活、労働)を探り続けて

- | | | | |
|------|---|------|--|
| 1958 | 橋本家長男として、東京都葛飾区で生まれる。
(下半身まひ、弱視、ろうのため、病院回り) | 1991 | 大人の障害者の一斉高校受験に参加するも「 <u>中学校卒業程度認定試験</u> 」を受けよと門前払い |
| 1963 | 越谷市南荻島の祖父のもと(長屋)に引越し | 1995 | 月刊わらじ連載をまとめ克己絵日記Ⅰを出版 |
| 1965 | 越谷市教委より <u>就学免除願を提出させられる</u> | 1998 | 父亡くなり、母と二人暮らしに |
| 1978 | 家の奥に閉じこもり家族に暴力をふるうように
一家でわらじの会の運動会に参加 | 2002 | 視力さらに低下の為駅のホーム転落3回、常に
介助者と行動するように 克己絵日記Ⅱ出版 |
| 1979 | <u>県立コロニー嵐山郷の入所決定通知</u> が届くが、
父母、妹は泣きながら破り捨てる
<u>越谷市立川柳小学校4年のクラスに体験入学</u> | 2005 | ヨーロッパの障害者がわらじ訪問、絵日記贈る |
| 1981 | わらじの会の当事者活動が始まり手動チェーン
式車いすで自力参加、街の体験を絵に描く | 2011 | <u>「山田真理子」さんとの結婚に向け始動</u> |
| 1982 | 描いていた絵が4枚1組となり、先輩ろう者か
ら手話を学び、周りが聴き取って月刊わらじに | 2013 | 越谷市市民活動支援課で職場体験 |
| 1986 | 4号バイパスでトラックと衝突するが無傷 | 2018 | 毎金曜早朝、介助者2人と会報の地域配達開始
越谷の「世一緒」で水曜に「ミニ手話タイム」 |
| 1988 | 妹結婚し両親と3人暮らしに | 2019 | 福島県猪苗代町のはじまりの美術館に出展 |
| 1990 | 自宅に1年間ボランティアが寄宿する(~1997)
わらじの会生活ホーム入居を断る | 2021 | 川内有緒「目の見えない白鳥さんとアートを見
にいく」で紹介され、以後研究者等の連絡あり |
| | | 2025 | 全盲のため介助者にカメラを渡し撮らせた写真
により絵日記を連載。毎月50部を地域に配達。 |

